

まちづくり交付金 事後評価シート
小前田駅北西部地区

平成21年12月

埼玉県深谷市

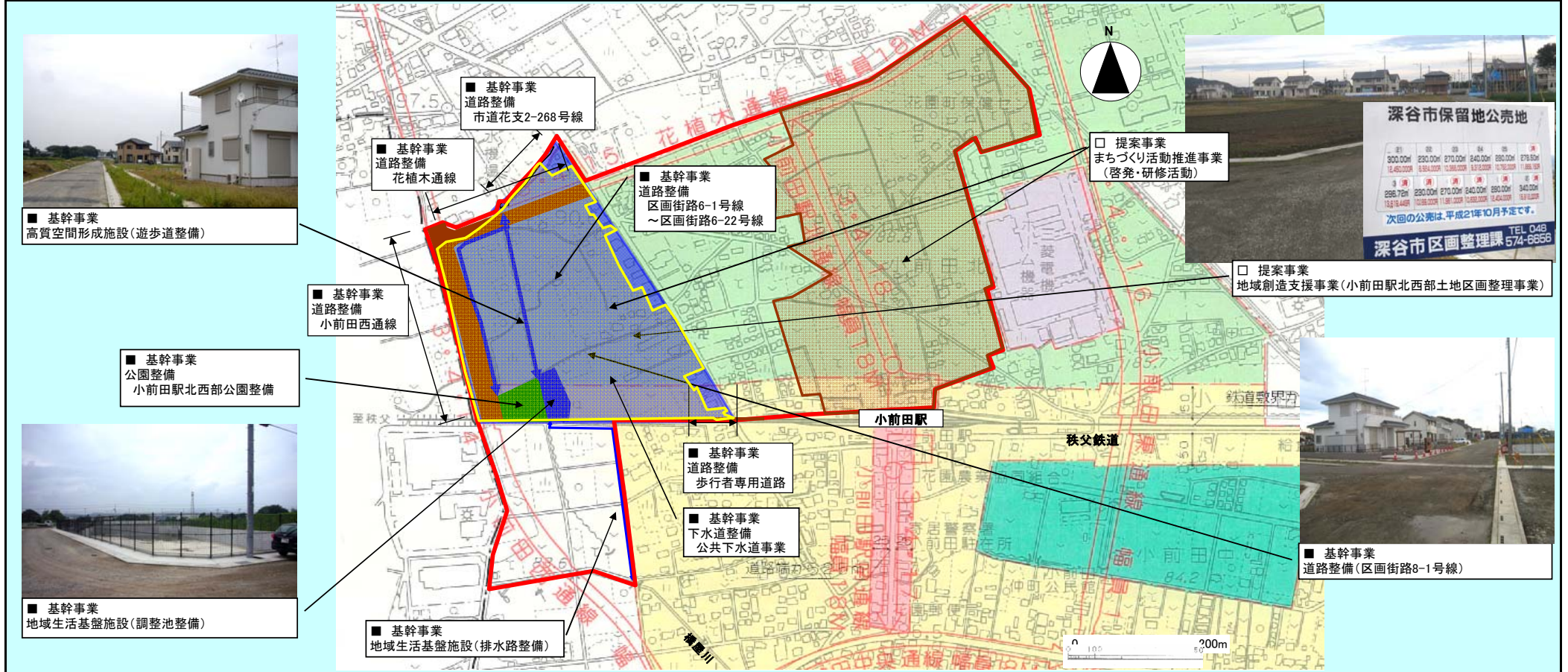
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	埼玉県	市町村名	深谷市(旧花園町)	地区名	小前田駅北西部地区 (おまえだえききた せいぶちく)			面積	36.5ha					
交付期間	平成17年度～平成21年度	事後評価実施時期	平成21年度	交付対象事業費	1,393百万円	国費率	0.4							
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路((都)小前田西通線、(都)花植木通線、(市)花支2-268号線、区画街路8-1号線、他23路線)、公園(小前田駅北西部公園)、下水道(小前田駅北西部土地区画整理事業地内)											
		提案事業	小前田駅北西部土地区画整理事業											
			事業名	削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響							
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし	-			-							
	新たに追加した事業	提案事業	なし	-			-							
交付期間の変更	当初	-	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			-								
	変更	-	-			-								
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期				
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値								
	指標1	定住人口の増加	人	29	H16	150	H21	-	40	△	あり	-	小前田駅北西部土地区画整理事業が進行中であるため、目標達成に至っていないが、事業により駅前という立地条件を活かした宅地が整備されることにより、今後の定住人口の増加が見込まれる。	平成23年5月頃
	指標2	駅の乗降客の増加	人/日	900	H16	1,000	H21	-	850	×	あり	-	土地区画整理事業が未完了であるため、推測値ではあるが目標達成に至っていない。一方で、駅前という立地条件が駅へのアクセスとして歩道等の利用促進が見込まれることにより、乗降客数は少ないながらも本来の効果を発揮することが想定される。	平成23年5月頃
指標3	冠水区域の解消	%	20	H16	0	H21	-	0	○	あり	-	土地区画整理事業地内の雨水排水は、道路側溝等で集水し、雨水管を経て流末部に設置する調整池にて流量を調整し、橋屋川を経て荒川に放流する計画であり、道路や調整池、排水路の整備により冠水区域の解消につながった。	-	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1	土地区画整合法第76条申請による住宅建設戸数	戸	0	H16	/		/	/	/	/	/	土地区画整理事業により区画が形成され、保留地や仮換地の売買により、住宅建設が進められるなど、住宅地の形成につながった。従って、今後の定住人口の増加も見込まれる。	平成23年5月頃
	その他の数値指標2	歩道の整備延長	m	0.0	H16	/		/	/	/	/	/	土地区画整理事業により各種道路の整備が完了し、駅へのアクセス、地区内の周遊など、歩行者の快適性が向上した。	-
	4) 定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 平成10年にまちづくり協議会を設置してまちづくりの整備方針等の検討を重ねてきたが、小前田駅北西部地区のうち土地区画整理事業を実施していないエリアについては、アンケート調査の結果等により、今後とも自治会が中心となり、区画整理以外の整備で今後のまちづくりを検討することが確認できた。 土地区画整理事業の推進により、良好な居住環境の確保、魅力ある住環境が創出されつつある。 用途地域に相応しい都市的土地利用が可能な地区が確保された。 経済不況による低迷が継続する中、仮換地(一般宅地)の売買などの不動産業や、住宅等の建築業など、経済活動の活性化の兆しが見え始めた。 												
5) 実施過程の評価	モニタリング	なし	実施内容			実施状況			今後の対応方針等					
	住民参加プロセス	小前田駅北地区(小前田駅北西部土地区画整理事業の隣接地域)の住環境整備について、まちづくり協議会にて議論を重ね、さらにアンケート調査を実施し、今後のまちづくりの整備方針の確認を行った。	都市再生整備計画に記載し、実施できた			-			-					
	持続的なまちづくり体制の構築	土地区画整理事業の事業化に向けて設置されたまちづくり協議会を、深谷市区画整理課が運営した。	都市再生整備計画に記載し、実施できた			●			今後とも自治会が中心となり、地域で必要となる下水道や生活道路等の整備について、関連部署に要望していく。					

様式2-2 地区の概要

小前田駅北西部地区(埼玉県深谷市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	値	年	値	年	値	年
大目標: 駅周辺の整備及び心地よい住みよいまちづくりの推進 目標1 子供から高齢者まで安全かつ安心して利用できる遊歩道の整備を進め、花と水と緑のネットワークづくりを図る。 目標2 駅へのアクセス道路の整備を進め、歩行者の快適性の向上と乗降客の増加を図る。 目標3 環境にやさしく住民の交流拠点としての街区公園の整備並びに災害に強い緑地を備えた調整池の整備を図る。	定住人口の増加	単位: 人	29	H16	150	H21	40	H21
	駅の乗降客の増加	単位: 人/日	900	H16	1,000	H21	850	H21
	冠水区域の解消	単位: %	20	H16	0	H21	0	H21
	土地区画整理法第76条申請による住宅建設戸数	単位: 戸	0	H16	-	-	25	H21
	歩道の整備延長	単位: m	0	H16	-	-	850	H21



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理事業、街路築造により、優良な宅地供給を図るための基盤が整備された。 ・都市計画道路及び用水路を利用した遊歩道の整備や公園の整備を進めており、花や緑があふれる住民のゆとり空間となる見込みとなった。 ・土地区画整理事業の進展に伴い、道路側溝、調整池、雨水排水路、下水道が整備され、冠水区域の解消が図られた。 ・小前田駅北西部地区のうち、土地区画整理事業を実施していないエリアについては、アンケート調査の結果等により、今後とも自治会が中心となり、地域で必要となる下水道や生活道路等の整備について関連する部署に要望していくことが確認できた。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理地区の定住人口増加を継続し、良好な市街地の形成及び持続を図るとともに、隣接地区における新しいまちづくりへの展開として、生活道路や下水道整備による居住環境の向上を図る。